

学生世界一を決定する大会において、 スピードスケート部所属 宮田将吾選手が優勝！ ～ショートトラック スピードスケート男子 500m～

阪南大学（所在地：大阪府松原市、学長：田上 博司 以下「本学」という。）のスピードスケート部2年生 宮田 将吾選手は、FISU 冬季ワールドユニバーシティゲームズ（2023/レークプラシッド）（以下、「本大会」という。）に日本代表として出場し、ショートトラック スピードスケート男子 500mの部門において、見事優勝を果たしました。

さらに、ミックスチームリレー部門においても、和田 拓実（本学スピードスケート部1年生）、松津 秀太（本学卒業生・スピードスケート部OB）と共にメンバーに選出され3位の戦績を残しました。

本大会は、2年に一度開催される国際大学スポーツ連盟（FISU）が主催する、学生を対象にした国際総合競技大会で、別名“学生のオリンピック”とも言われています。

■宮田 将吾選手 プロフィール

経営情報学部 経営情報学科 2年生（スピードスケート部所属）

出身地：大阪府

年齢：19歳

成績：

2020年 全日本ショートトラック距離別選手権大会 1500m 優勝

2020年 世界ジュニアショートトラック選手権大会（ボルミオ） 3000m リレー 3位

2020年 ユースオリンピック冬季競技大会（ローザンヌ）500m 6位/NOC混合リレー 優勝

2021年 全日本ショートトラック距離別選手権大会 500m 優勝/1000m 優勝/1500m 2位

2021年 国民体育大会冬季大会（少年） 500m 優勝/1000m 優勝

2022年 北京オリンピック 1000m 23位/1500m 27位/5000m リレー 8位

2022年 全日本ショートトラック距離別選手権大会 500m 優勝/1000m 優勝

2022年 ワールドカップショートトラック（アルマティ） 1500m 5位/5000m リレー 3位

2023年 ワールドユニバーシティゲームズ（レークプラシッド） 500m 優勝/1500m 7位/
5000m リレー 5位/混合団体リレー 3位



■阪南大学スピードスケート部が今、熱い！！

宮田選手だけでなく、スピードスケート部には注目選手が数多く所属しています。過去、多数のオリンピックを輩出している本学スピードスケート部ですが、更に強いチームとなっておりますので、今後の活躍にご注目ください。

～今シーズンの戦績と出場予定～

○【2位】渡邊 啓太選手（スピードスケート部OB・本学職員） 500m、1500m

1月21～22日「第45回全日本ショートトラックスピードスケート選手権大会@長野県」

○【日本代表として出場予定】和田 拓実 選手（本学1年生）

1月27日～29日「2023 ISU世界ジュニアショートトラックスピードスケート選手権大会@ドイツ ドレスデン」

○【日本代表として出場予定】宮田 将吾 選手、渡邊 啓太選手

2月3～5日「ワールドカッププッシュショートトラック第5戦@ドイツ ドレスデン」

2月10～12日「ワールドカッププッシュショートトラック第6戦@オランダ ドルドレヒト」

■阪南大学スピードスケート部について

1995年 阪南大学スピードスケート同好会 発足

1998年 西谷岳文選手（当時1年生） 長野オリンピック出場
ショートトラック競技500mで日本初の金メダル獲得

1998年 阪南大学 体育会スピードスケート部 結成

2002年 西谷岳文選手（卒業生） ソルトレイクシティオリンピック出場

2006年 西谷岳文選手（卒業生） トリノオリンピック出場

2006年 米田（旧姓：小澤）美夏選手（当時2年生）トリノオリンピック出場

2010年 米田（旧姓：小澤）美夏選手（卒業生（2010年以降職員））
バンクーバーオリンピック出場

2018年 渡邊啓太選手（スピードスケート部OB・本学職員） 平昌オリンピック出場

2022年 宮田将吾選手 北京オリンピック出場

【本件に関するお問い合わせ先】

阪南大学 総務企画課：浮田

電話：072-332-1224（代） FAX：072-336-2633 e-mail：koho@hannan-u.ac.jp